

令和4年度第2回宮代町児童福祉審議会会議録

開催日時：令和5年2月20日（月）午後2時～午後3時20分

開催場所：役場202会議室

出席者（敬称略）：深井岳史（会長）、野原弘子、齋藤恵子、八重樫元、田崎誉代、山根珠江

欠席者（敬称略）：齋藤宏之、諸星香代子

事務局：子育て支援課 課長横内、副課長田中、主幹吉田

傍聴：申込なし

- 1 開会
- 2 子育て支援課課長挨拶
- 3 議題

（1）令和5年度保育所・学童保育所申請及び入所決定状況について

事務局から資料1の内容を説明。

事務局 資料1の追加報告といたしまして、保育所二次審査の結果、令和5年度における最終的な入所決定児童数及び待機児童数についてご報告いたします。

入所申請数528名のうち保留希望17名、取り下げ3名となり、入所希望者は508名です。入所決定数499名、特定園希望者9名ですので、待機児童は0名となりました。

学童保育所につきましても、2月15日に短期入所受付も終了した結果、入所全体数は478名となり、申請を出された全ての方の入所が決定しております。

（2）ふじ第二児童クラブ（笠原小学校）建設進捗状況について

事務局から資料2をもとに説明。

委員 駐車所は保健センターになりますか。

事務局 駐車場は保健センター・地域包括支援センター・ふじ第二児童クラブで使用します。

委員 明るさはどうですか。

事務局 建物の明かりと、外灯をつけます。

委員 19時の迎えが多いので、明るいと助かります。

(3) その他について

議長 その他といたしまして、宮代町いかがでしょうか。

事務局 追加といたしまして、4月に新規開園する社会福祉法人青育会宮東保育園について概要を説明します。

認可定員60名、木造平屋、基本的な造りは、本田保育園に似た造りの保育園となります。

こちらの整備のおかげで、来年度の待機児童がゼロとなりました。

整備概要について、青育会さんからお願いします。

委員 現在の進捗状況は、建物はほとんど完成し、外構工事を行っており、3月中旬に引き渡し予定となっております。3月中旬の土曜日に入所説明会を宮東保育園で行う予定です。

事務局 令和5年度宮東保育園の入所人数は、0歳児6名、1歳児13名、2歳児14名、3歳児13名、4歳児2名、5歳児1名となっております。新規開園でありますので、4、5歳児は少ないですが、今後0、1、2歳児がスライドしていくことで入所人数が安定すると考えています。

委員 百間保育園はそのままですか。

委員 百間保育園の設立は昭和55年と建物は古いですが、筋交いや柱を入れ耐震を行い、建物的には問題はありません。

立地場所として、道路が狭く、住宅街にあるので、仮園舎が建てづらい状況のため、建て替えは難しいと判断しました。今後、少子化で子どもが少なくなった場合、閉園も考えることになると思いますが、詳しい状況は未定です。

事務局 宮東保育園整備のお陰により、待機児童がゼロになりました。建設にあたっては、大変なご苦労があったとは存じますが、60人定員の園ができるということは、大きな効果があります。ありがとうございます。

事務局 宮代町から、当日配付資料の資料3 令和5年度子育て支援課所管事業計画についてご説明いたします。3月の議会での承認の必要があることから、案の状況であることを申し添えます。

事務局から資料3をもとに説明。

委員 今現在把握されているヤングケアラーの人数を教えてください。

事務局 担当者が、小中学校を訪問し、気になるお子さんについて相談を行い、1件把握しております。ヤングケアラーかどうか子ども自身も気が付いていないと発見が難しい状況です。学校生活の中で、欠席や遅刻が多い、部活の参加状況や宿題の未提出などの様子の変化を等気づいたことを、学校と担当で情報共有し、発見につなげております。

議長 その他といたしまして、各委員から一言ずつ、近況報告をお願いしたいと思います。

委員 ファミリー・サポート・センターの田崎です。姫宮で“きらりびと宮代”という介護施設の中にある、託児施設認可外保育施設、“キッズルームきらり”を開設しています。

“キッズルームきらり”は、介護施設の中にあるため、コロナウイルス感染症拡大予防によりお子さんを預かれない状況となっております

ファミリー・サポート・センターは、提供会員と利用会員があります。まだ始まって4・5年なので、提供会員を大募集中です。依頼も増えており、これからのニーズを考えると提供会員が足りません。1月現在で車に換算すると約300台稼働しており、毎日どこかで活動している状況です。

事務局 非常にニーズが高まっています。保育園や学童保育所では保育時間が決まっているため、就労等の事情により迎えに来られない方からの依頼が一番多いです。

委員 19時まで保育時間が伸びましたが、19時から20時まで依頼を受けるお子さんもいます。中には夕食のお弁当を一緒に買い、コロナ禍なので別々に食べるなど活動に制限もありますが、提供会員さんからは楽しく活動しているという声もいただいています。

事務局 これからもニーズが高まることが予想されますので、提供会員さんを増やすため、イメージをアップし募集していきたいと考えています。

委員 東、百間、笠原小学校3校で学童保育を行っている、アンフィニの八重樫です。

今、頭を悩ませているのが、準備を進めているふじ第二児童クラブについてです。全体で200名を超えるということなので、学校長とも連携を図りながら、第一、第二のクラス分けについて対応を検討しました。

今年度、感染症拡大を最小に食い止められたことも、学校の協力あってのことです。

さきほどの説明にもありましたとおり、今ある施設が第一として1、2年生、第二は3年生以上が通えるよう、人数は半々位で調整しています。入所人数は一次結果より増えている状況です。

また、支援員の募集についても、難しい状況ではありましたが確保することができました。

委員 本田保育園の園長の深井です。保育園の ICT 化ということで、保育士の負担軽減を考慮し、来年度 4 月からの本格的導入に向け、各保育室にタブレットを設置し、保育士が慣れ使いこなせるよう環境を整えております。

また、ICT 導入にあたり、保護者の同意を得ることが必須の中、保護者の立場を考えたも、ぜひ町として共通のシステムを導入となれば、きょうだい別の施設に通う場合でも、同じシステムであれば利便性が高く、また同意についても町でしていただけると助かります。

事務局 まずは、保育士の皆様がシステムに慣れ、負担感の軽減になるとよいと思います。

委員おっしゃるとおり、きょうだいが別園になった場合、システムが違くと保護者の方は大変であると思いますので、町として今後の検討課題とさせていただきます。

委員 介護施設でもそれぞれ違うシステムを入れていて大変かと思うので、町で統一されているとよいと思います。

委員 姫宮成就院幼稚園の齋藤です。やはり、コロナが始まり教諭の負担感が増えました。検温・チェック表等、バスの事故を受け乗降の確認等、幼稚園は 1 人担任が基本なので、業務をどのように分担していいのか、日々模索している状況です。

また、お子さんに発達に関する支援が必要な場合、保護者から伝えてくれる方と保護者の方が気が付かず、入園してから「うちの子、ちょっと違うかも」「もっと大きくなればみんなと同じになるのか」といった葛藤をされている方に職員がどのように声を掛け、検査を勧めたりできるのか、対応に苦慮しています。

町で実施している 3 歳児健診等を受ける際、「お子さんの成長発達で気になることがあれば、保護者の方から聞いてみてください」と伝えますが、「今の年齢では気にしなくてよいのではと言われた」など、なかなか支援につながらず、就学時期を迎える頃に心配になる方が増えているように感じます。

保護者に寄り添っていく中で、どのように伝えていくべきか私たちも悩んでおりますので、園児の発達等について、情報共有を目的とした連携を図れる場所・機会があったらよいと考えます。早期発見し対応を考えることで、子どもたちの困難さを理解し解消してあげられるのではないかと思います。

委員 私も同じ思いがあります。

事務局 発達支援について、発見が早ければ早い方がよいと言われてはいますが、保護者理解を含め、適切な療育につなげられるまでが難しいと感じています。

委員 家庭教育アドバイザーの山根です。中学校での相談を週3日行っています。

ヤングケアラーの問題で、研修を行っていくということですが、ある程度幅広く受けてもらいたいと思います。中学校の相談の中で“もしかしたら”というケースがあります。私たちが家庭内に入っていくことは難しいので、相談できる場所を担当課の中で作っていただきたい。対象の子どもたちは、自分が家族の世話をしすぎて当たり前とってしまうため、アドバイスとして、相談できる場所があることを伝えていきたい。

事務局 委員が相談を受けたことを、子育て支援課に話してよいか本人の承諾を得てもらえると、アプローチがしやすくなります。情報提供していただけると助かります。

委員 主任児童委員の野原です。主任児童委員について、なかなか知られていないため、昨年ちらしを作成し、中学校各校と幼稚園、保育施設に配布しました。

現在、前原中学校区を担当していますが、周りに子どもが少ないため、自分から外に出向き様子を見るようにしています。

所属している民生委員・児童委員協議会は、12月からメンバーが替わり、皆で来年度の活動テーマについて考え、活動をしています。

4 その他

事務局 委員の改選についてご説明します。

令和5・6年度の児童福祉審議会委員の改選がございます。次期、ご審議いただく内容といたしまして、「第3期宮代町子ども・子育て支援事業計画」令和7年度施行に伴い、令和5年度はアンケート調査、令和6年度は策定に向け、委員の皆様にご意見をいただき進めて参る予定です。

委員の構成は、宮代町の児童福祉に識見を有する方に加え、子育て中の方の代表として、町内保育施設・幼稚園・学童保育に児童が通う保護者を公募にて募集しております。

本日お集まりの皆様におかれましては、改めまして所属されております機関及び施設長様宛に委員推薦の依頼をお願いさせていただくようになるかと存じますので、ご対応のほどよろしくお願いいたします。

5 閉会